

平成 30 年度 学科 AO 入試 総合考査 問題用紙【健康学科】

試験時間：60 分

.....

少子高齢社会といわれる今日において、その世帯構造に大きな特徴が確認できる。

資料は、65 歳以上の者のいる世帯と児童のいる世帯の世帯構造について、年次推移を示したものであるが、これらをもとに以下の問いに答えなさい。

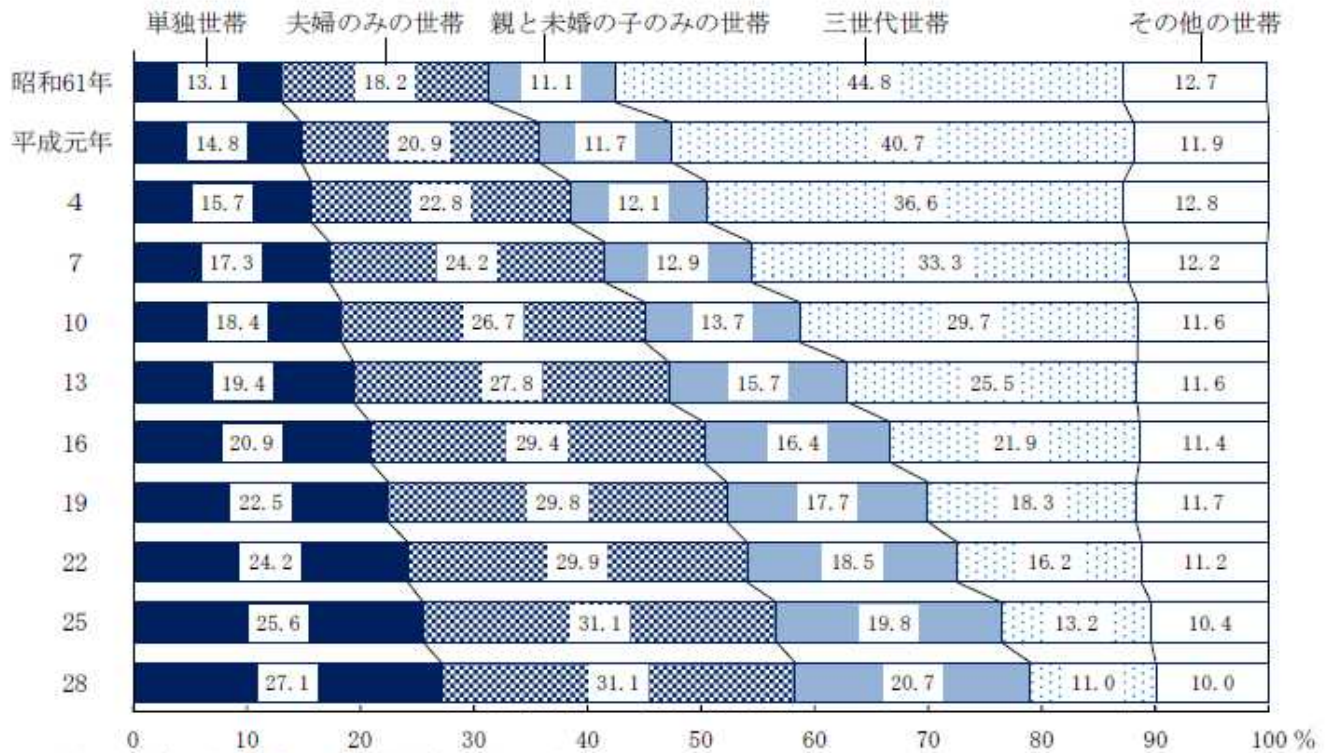
問1. それぞれの図に示されたような傾向に至った背景を説明しなさい。

[65 歳以上の者のいる世帯の世帯構造の年次推移]

[児童有(児童数)無の年次推移]

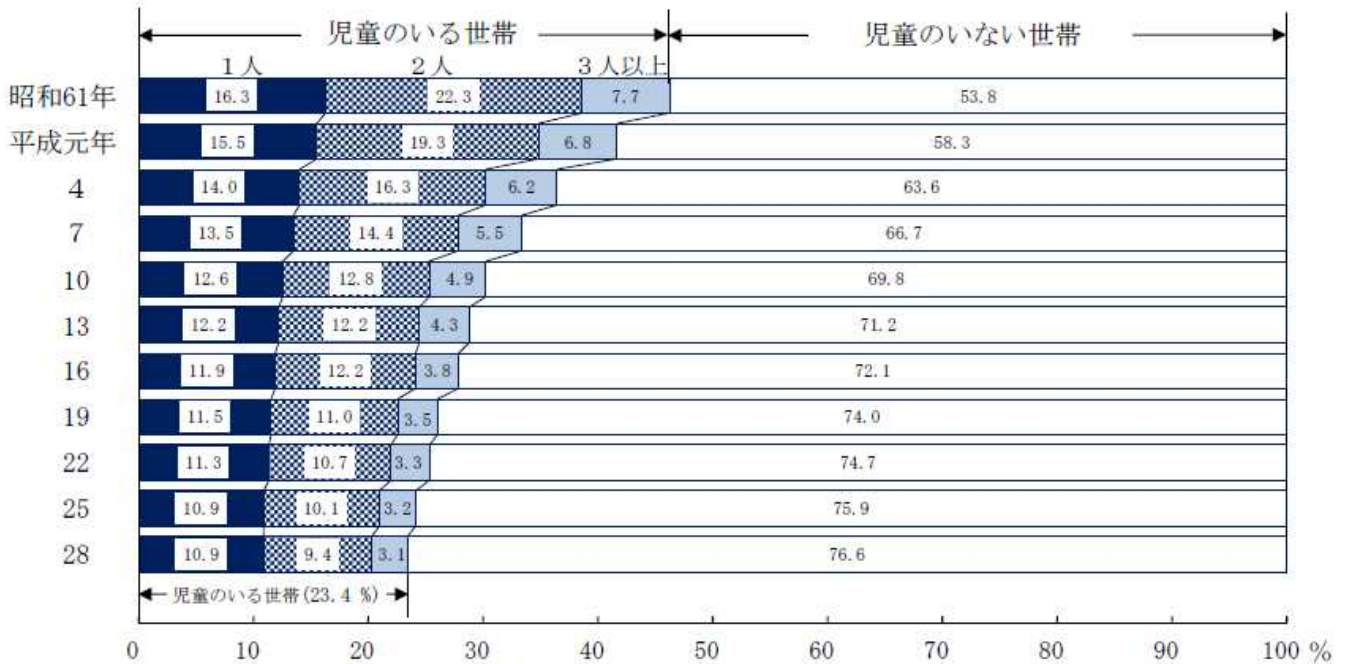
問2. それぞれの図に示されたような傾向が今後も続くと、どのような問題が生じるか、詳しく指摘しなさい。

65歳以上の者のいる世帯の世帯構造の年次推移



注：1) 平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
 2) 平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。
 3) 「親と未婚の子のみの世帯」とは、「夫婦と未婚の子のみの世帯」及び「ひとり親と未婚の子のみの世帯」をいう。

児童有（児童数）無の年次推移



注：1) 平成7年の数値は、兵庫県を除いたものである。
 2) 平成28年の数値は、熊本県を除いたものである。